

鳳徳だより

<後期学校評価号> 令和3年3月

京都市立鳳徳小学校
校長 土居 太
TEL: 075-491-3592
FAX: 075-491-0616



<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=100700>

令和2年度 第2回（2月実施）学校アンケート結果のお知らせ

平素は本校教育に何かとご支援ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、保護者の皆様にはお忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございました2月の保護者の皆様からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価の結果をご報告いたします。

◇◇ アンケートについて ◇◇

アンケートは、「◆子どもと学校のこと」(12項目)、「◆子どもと家庭のこと」(6項目)の2つに分けて実施しました。「保護者・教職員アンケートに関しては、それぞれの項目につき「重要度一実現度」を尋ね、ニーズ度を求める形式で実施しました。また、自由記述欄を設け、具体的なご要望や学校への思いを記述していただきました。児童アンケートは、子どもと学校生活に関する8項目、家庭生活に関する5項目とし、実現度のみを尋ね、評価しています。

保護者アンケート (ニーズ度：重要度 - 実現度の相関)				
質問項目	重要度	実現度	ニーズ度	
◆子どもと学校のこと	子どもは楽しく学校に通っている。	6.9	8.0	0
◆子どもと家庭のこと	子どもは家族や先生、地域の人に進んで挨拶をしている。	6.5	7.1	5.9
	子どもは友だちと仲よくしている。	6.6	7.8	1.3
	子どもはあきらめずに最後まで学習している。	6.5	6.9	7.2
	子どもは物を大切にし、後片付けをしている。	6.5	6.1	12.4
	子どもはきまりや約束を守っている。	6.5	7.2	5.2
	学校はわかりやすい授業をしている。	6.6	6.8	7.9
	学校は健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	6.6	7.4	4.0
	学校は人権を大切にした教育活動を行っている。	6.6	7.1	5.9
	学校は保護者と連携を密にしている。	6.0	7.1	5.4
	学校は保護者と連携した取組を行っている。	5.8	6.8	7.0
	学校は方針や取組をわかりやすく伝えている。	6.0	7.1	5.4
	子どもは早寝・早起き等、健康を考えて過ごしている。	6.6	6.7	8.6
◆子どもと家庭のこと	子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	6.5	6.9	7.2
	子どもは家庭で読書をしている。	6.1	6.1	11.6
	子どもは家庭で手伝いをしている。	6.1	6.3	10.4
	保護者は子どもと触れ合う機会をもっている。	6.7	7.4	4.0
	保護者はPTA活動や地域行事に参加している。	4.5	5.7	10.4

★保護者アンケートの結果から

全体の傾向としては、10月の保護者アンケートの結果と同じ傾向が見られました。しかしながら、今年度は学校に足を運んで頂く機会が減り、実現度は「わからない」や記入のないアンケートもあり、保護者の皆様の不安につながったのではないかと申し訳なく思っております。

ニーズ度の高い（重要度が高く、実現度が低い）項目は、「子どもは物を大切にし、後片付けをしている。」「子どもは家庭で読書をしている。」「子どもは家庭で手伝いをしている。」「保護者はPTA活動や地域活動に参加している」でした。「物を大切にし、後片付けをする。」に関しては、教職員アンケートでもニーズ度が高く、常日頃から指導しています。今年度は、時間の制約がある中、掃除の時間も十分に取れなかったことも原因ではないかと考えています。「家庭での読書」については、保護者アンケートだけでなく、児童、教職員でも共通して実現度が低い項目でした。学校では読書の時間を確保していますが、帰宅後は忙しく、なかなか読書の時間がとれないようです。その分、学校での読書の時間を大切にしていきたいと思います。

児童アンケート

令和2年
10月

質問項目	実現度	実現度	
◆がっこうのこと	たのしく がっこうに きている。	6.1	6.0
◆おうちのこと	かぞくや せんせい、ちいきのひとに じぶんから すすんで あいさつをしている。	5.5	5.5
	ともだちと なかよく している。	6.5	6.5
	あきらめずに さいごまで がくしゅう している。	5.7	5.9
	ものを たいせつにし、あとかたづけを している。	5.5	5.7
	きまりや やくそくを しっかり まもっている。	5.7	5.8
	はっきりと じぶんの おもいを はなしている。	5.2	5.2
	あいての はなしを しっかり きいている。	5.9	6.0
	いえでの がくしゅうを いつも している。	5.7	5.7
	いえで ほんを よんでいる。	5.0	5.0
	かぞくの いちいんとして おてつだいを している。	5.1	5.1
	おうちの ひとつ じぶんのことや がっこうのことを はなしている。	5.7	5.7
	はやね・はやおきなど けんこうを かんがえて すごしている。	4.9	5.0

★児童アンケートの結果から



全体として、児童が安心して学校生活を送っている様子がうかがえますが、10月の時点と比べてポイントが下がっている項目が例年より多いことが気にかかります。子どもたちにとって、思うようにいかないことも多かったと考えています。学校としましても、その都度最善を尽くしてきたつもりですが、学年の終わりに、子どもたちが「がんばったな。」「成長したな。」と感じられる機会を少しでも多くつくれるよう、教職員一丸となって努力を続けていこうと思います。

★保護者の自由記述から

（紙面の都合上、いただいたご意見の一部を抜粋して掲載しています。）

＜新型コロナウイルス感染症に関して＞

○対策等には心配はなく、家庭でもできる限りのこととしているので、学校に行かせることには何も不安はありません。ただ、我が家にしろ、他のご家庭にしろ、感染してしまった方が出た時、差別的な言動・雰囲気にならなければよいなだけ思っています。

○楽しく通ってくれてうれしく思います。毎朝校長先生が門の前に立って下さり、その姿を見て「今日が始まる。」と子どものやる気スイッチが入るようです。

○授業や宿題など学校生活を進めて下さるのも、今の時代は大変だと思います。学校に関わる全ての方々に感謝しております。

○コロナ感染者が急増している中で、公共機関を使用し校外学習へ出かけることは、感染リスクを考えて止めてほしかったです。

○手には常在菌がたくさん入るとも聞いたことがあります。過度の手の消毒は、よい菌も殺すのでは?と心配しています。また、体育の時や外遊び等で体を動かすときは、マスクをしなくてもよいのではないかと思います。酸素不足が心配です。

○参観や懇談を実施しにくい状況である中、例えば参観、発表会、運動会等 YouTube 等を利用し、動画配信することも可能かと思います。

○大変中、とても良く対応して下さっていると思います。

○感染症対策、日々ありがとうございます。マスク着用が長期間になってきており、マスクによる害も時々耳にしております。頭痛や呼吸が浅くなっていることなど、自分の子どもでも少し気になっています。成長期に呼吸がしにくい環境が少し心配しております。

○コロナをきっかけに、PTA活動がこの時代に合っているのか、地域のしがらみを抜きに検討していただきたい。この先の生活はどうなるか見通しが立たない中、PTAは負担が大きい。

○もう誰もが感染してもおかしくない状態となっているので、鳳徳小の中で感染者が出た場合、学校の中のうわさになったり、個人情報が流れたりするのは心配です。日ごろから、誰がなっても仕方ないことと言ひ聞かせています。コロナ対応により、授業の遅れや学校行事の取り止めなど、来年度も続くのか、とても危惧しています。

○必要以上に感染症への配慮から、子どもの行動が制約されていないか心配です。課外行事などもできるだけ実施していただきたいです。

○子どもとのじゃれ合いの中で、息を吹きかけたり、必要以上に触ったりされ、なかなかいやだと思ふ声をかけにくい状態の時がある。なれ合いの中で、線引きがなくなったり、言いにくいことが言えない関係もあると思います。今一度、意識を確認し合ってもいいかと思います。

○いろいろなルールや制限の中で学校生活を送っている中で、子どもたち目線からの“学校生活”っていうのが難しくなっていると思いますが、子どもたち目線の意見交換や発見・工夫が生まれてくる事もあると思うので、感染しないために気を付けることばかりではなくて、意見交換などの時間を設け、より良い学校生活になるようにしていただきたいです。

<子どもと学校のこと>

○ぐんぐんタイムの取組は助かりました。授業で分からぬところを気軽に質問できるタイプではないので。

○運動場が改修中のため、休み時間や放課後にのびのびと体を動かすことができないのが残念です。でも、その分、子どもたちには本を読んだり自主学習に励んだりして、室内での時間を充実させてほしいです。

○友人もでき、学習にも意欲的に取り組んでおり、先生方の日頃の接し方、地域の方々、学校全体の雰囲気等のお陰と思っております。いつもありがとうございます。

○子どものめまぐるしい成長の中で、戸惑うこと多く、学校での様子を伺い知る機会を望みます。授業参観などの機会がまたありますよう。

○コロナと先生たちのご負担軽減のために、春にある家庭訪問は廃止または希望者のみでよいので

はないかと思います。

○まだようやく鉛筆を持って字を書き出したところなので、PCやタブレットの導入など、急で必要なように思います。

○体育の時間、寒い日の服装は臨機応変対応してほしい。寒い中じっと待つと体も冷えてしまい、けがにつながるのではないかでしょうか。

○家で○○させて下さい、ではなく、学校の授業でもっと子どもたちが学びたい!と思える工夫をお願いします。

○新1年生の入学説明会の時のお道具箱等の購入について、毎年長蛇の列になります。事前に注文を取るなど、対応してほしいです。

○去年の休校期間中に、学校の楽しさと大切さが身にしみて分かった様子でした。子どもにとっての社会生活の基本ですし、勉強以外にも学校で学ぶことが多いです。

<子どもと家庭のこと>

○子どもの運動不足が気になっています。平日は宿題と予習・復習で帰宅後の時間が終わってしまうため、休日にスイミングやサイクリングなど行くようにしていますが、外遊びの場が減り、体力的な部分で不安に感じています。

○学校でのこと、お友達のことなど、家庭で話してくれます。自粛生活で変化の少ない生活ですので、学校へ行き、先生やお友達と楽しく過ごす毎日は貴重な時間だと改めて感じます。

○家庭学習の習慣はだいぶ身に付いたと思います。プレジョイがある時は、約2ヶ月前から毎日範囲を学習するようにしました。子どもは自分の学力がどのくらいに位置するのかを知れるのはとても励みになるようで、プレジョイはモチベーションアップになっています。

※この他にも、ご家庭においていろいろな悩みやお考えがあることを教職員で共有しました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございました。

⇒新型コロナウイルス感染症対策については、様々な観点からのご意見をいただきました。感染者が出た場合の休校については、心配をされている方も多いと思います。学校ではできるだけ多くの接触を避けるよう対策をとり、濃厚接触者ができるだけ出さないようにして対応しております。緊急事態宣言が出されている現在、黙食を実施し、リコーダー等の演奏や合唱もできておりません。解除されるまでは続ける予定です。外遊びや体育の時には、マスクをとって活動をすることもあります。

⇒G I G A構想の準備が進む中、タブレットの使用やオンライン授業についてのご意見をたくさんいただきました。ホームページや「鳳徳だより」などで紹介しておりますが、現在は、タブレットの活用について研修を受けたり会議で話し合ったりして準備を進めているところです。様々な可能性の中から、どう活用するのかはこれからです。ただ、学校に長期間通えないという状況が起こった時に、オンラインで担任と児童がつながる手段が有効的に活用できるかもしれません。保護者の皆様のご理解を少しずつ得ながら、進めていきたいと思っています。

⇒参観の中止に伴い、校内でも動画配信ができるのかと検討しました。個人情報(写真や作品を含む)の掲載を承諾されていないご家庭もあり、また、視聴者を限定しても情報の流出を完全に防ぐことは難しいと考え、見合わせました。ご期待に沿えず、申し訳ありません。

⇒PTA活動についても、前期同様の意見をいただきました。PTAは子どもを中心において考える活動ですので、活動負担によって子どもとの関わりに影響が出ることは、望ましいことではないと考えます。活動内容の検討や会議のあり方など、本部役員や委員の皆様の負担が重くならないような工夫を共に考えていきたと思います。いただいたご意見は、PTA本部の皆様と共有し、共に考えていくたらと思います。